

令和6年度 野球部活動計画

静岡県立裾野高等学校

部 員 数	男子 15人 女子 4人 計 19人
活 動 日	週6日活動（原則として月曜日を休養日としている）
活 動 時 間	平日 （ 16時00分 ～ 19時30分 ） 練習
	休日 （ 8時00分 ～ 17時00分 ） 練習試合または練習
活 動 場 所	グラウンド

目 標	明るく、楽しく、元気よく。応援される野球部
指導指針 (育てたい点)	① 野球を通して人間形成に努める。 ② 目標に向けて計画的に努力する力を養う。 ③ 感謝の気持ちを大切にする。

月	公式戦	その他の活動	備 考
4	春季東部大会	練習試合	
5	春季県大会	練習試合	
6		練習試合	
7	高校野球選手権静岡大会	練習試合	
8	秋季東部大会	練習試合	
9	秋季県大会	練習試合	
10		練習試合	
11		練習試合	
12		練習	
1		練習	
2		練習	
3	春季東部大会	練習試合	

後援組織	保護者会（有） 後援会（無）
部 費	無し
年度当初経費	ユニフォーム代等 40,000円程度
その他費用	父母会費 10,000円 (R5実績、冬季は5,000円) 年2回程度父母総会を開催し報告している。

<保護者の皆様へ>

学校から	部活動についての御相談は顧問またはHR担任に申し付けください。
顧問から	「明るく、楽しく、元気よく」グラウンドを駆け回る生徒を、自然と応援したくなる、そんな野球部を目指して活動しています。生徒が大好きな野球を一生懸命取り組めるのは保護者の皆様のご協力とご理解があつてのものです。今後もご支援いただければと思います。

令和6年度 陸上競技部活動計画

静岡県立裾野高等学校

部員数	男子 6人 女子 0人 計6人
活動日	月～土：練習、日は休養日
活動時間	平日 2時間半 (16時00分 ～ 18時30分) 休日 4時間半 (8時30分 ～ 13時00分)
活動場所	グラウンド

目 標	県大会出場、東海大会、全国大会への出場
指導指針 (育てたい点)	① 時間やルールを守り、生き活きと活動に取り組むことができる ② 部員同士が思いやりのある態度で接し、良好なコミュニケーションをとることができる ③ 自己の目標にチャレンジし、達成する過程を楽しむことができる

月	公式戦	その他の活動	備 考
4	県選手権地区予選	記録会	年度登録料あり
5	高校総体東部大会、県大会		
6	高校総体東海大会	記録会	
7	静岡県選手権	記録会	
8	全国高校総体	記録会	
9	新人戦東部大会、新人戦県大会		
10	新人戦東海大会、U18全国陸上	記録会	
11	県高校駅伝	記録会、東部地区合同練習会	
12		東部地区合同練習会、県合宿	
1		東部地区合同練習会、県合宿	
2		東部地区合同練習会、県合宿	
3		東部地区合同練習会、記録会	

後援組織	保護者会 (無) 後援会 (無)
部 費	無し
年度当初経費	登録料等 2,500円程度(毎年)、ユニフォーム代等 28,000円程度(初年度のみ)
その他費用	記録会出場料 500～1200円 合宿費(行う場合25,000円程度)※随時連絡いたします

<保護者の皆様へ>

学校から	部活動についての御相談は、顧問またはHR担任に申し出てください。
顧問から	部員が、しっかりとした生活習慣を基本とし、学習にもきちんと取り組み、部活動と両立できるよう保護者の皆様のご支援をお願いいたします。温かく、かつ厳しく指導し、目標を達成する喜びを味わうことができるよう活動してまいります。

令和6年度 男子バレー部活動計画

静岡県立裾野高等学校

部 員 数	男子 4人 女子 4人 計 8人
活 動 日	木曜日（部活動の時間）を基本とする。 週二日程度の休養日を取得するようにしている。
活 動 時 間	平日 （ 16時00分 ～ 17時00分 ） 練習
活 動 場 所	体育館

目 標	個々の技術の向上
指導指針 (育てたい点)	① フェアプレイの精神を身につける。 ② バレーボールを通して人間形成に努める。 ③ ルールを守り、きびきびとした活動に取り組む。

月	公式戦	その他の活動	備 考
4	春季東部選手権大会		
5	高校総体東部大会、県大会		
6			
7			
8			
9	秋季東部選手権		
10			
11	全日本選手権大会		
12			
1	新人戦地区大会、県大会		
2			
3			

後援組織	保護者会（無） 後援会（無）
部 費	無し
年度当初経費	特になし
その他費用	

<保護者の皆様へ>

学校から	部活動についての御相談は顧問又はHR担任に申し出てください。
顧問から	人数は少なくなりましたが、週に1回バレーボールを楽しみます。

令和6年度 女子バレー部活動計画

静岡県立裾野高等学校

部 員 数	男子 0人 女子 15人 計 15人
活 動 日	月・水・木・金・土・日曜日（火曜日は完全休養日） 週1～2日程度の休養日を取得するようにしている。
活 動 時 間	平日 （ 16時00分 ～ 19時00分 ） 練習
	休日 （ 午前練9時00分 ～ 12時00分 午後練13時00分～16時00分 ） 練習及び練習試合
活 動 場 所	本校体育館

目 標	県大会出場
指導指針 (育てたい点)	① フェアプレイの精神を身につける。 ② バレーボールを通して人間形成に努める。 ③ ルールを守り、きびきびとした活動に取り組む。

月	公式戦	その他の活動	備 考
4	高校総体（東部大会）	練習試合	
5	高校総体（県大会）	練習試合	
6		練習試合	
7		練習試合	
8		練習試合、ボランティア活動	
9	秋季東部選手権、1年生大会	練習試合	
10		練習試合	
11	全日本選手権大会県予選	練習試合	
12		練習試合	
1	新人戦東部大会 新人戦県大会	練習試合	
2		練習試合	
3		練習試合	

後援組織	保護者会（有） 後援会（無）
部 費	無し
年度当初経費	新入生ジャージ代等 50,000円程度
その他費用	父母会費 必要時父母会を開催し報告している。

<保護者の皆様へ>

学校から	部活動についての御相談は顧問又はHR担任に申し出てください。
顧問から	部員が、しっかりとした生活を基本として、学習にもきちんと取り組み、部活動に集中できるように、保護者の皆様の御支援をお願いします。温かく、かつ厳しく指導し、目標を達成する喜びを味わうことができるようにしたいと考えています。

令和5年度 男子バスケットボール部活動計画

静岡県立裾野高等学校

部員数	男子 12人 女子 3人 計 15人
活動日	週5日
活動時間	平日(水) 1時間30分 (16時00分～17時30分) 平日(火・木・金) 3時間00分 (16時00分～18時30分) 休日 4時間 (9時00分～13時00分) (13時00分～17時00分)
活動場所	体育館

目標	県大会出場
指導指針 (育てたい点)	① バスケットボール競技に真摯に取り組む。 ② バスケットボール競技ができる環境に感謝し、目標達成に向け努力する。 ③ あくまで特別活動であることを理解し、自覚ある行動をする。

月	公式戦	その他の活動	備考
4	高校総体東部地区予選	練習試合等	年度当初費用あり
5	高校総体県大会	練習試合等	
6	高校総体東海大会	練習試合等	
7		練習試合等	
8		駿東地区大会・練習試合等	
9	プレリーグ2024静岡	練習試合等	
10	選手権大会県予選・プレリーグ2023静岡	練習試合等	
11	選手権大会県予選・プレリーグ2023静岡	練習試合等	
12	新人戦東部地区予選	練習試合等	
1	新人戦東部地区予選・同県大会	練習試合等	
2		練習試合等	
3		練習試合等	

後援組織	保護者会(無) 後援会(無)
部費	無し
年度当初経費	JBA個人登録料 2,000円 / ユニフォーム代等 50,000円程度
その他費用	大会時交通費やウェア代金等は、その都度文書で案内・報告します。また、例年同様に練習試合が多いことが予想されます。現地集合等で交通費がかかる場合があります。ご承知ください。

<保護者の皆様へ>

学校から	部活動についての御相談は顧問又はHR担任に申し出てください。
顧問から	バスケットボールという競技に、真摯に取り組む選手の育成に努めて行きます。また、あくまで特別活動です。基本は学校生活ですので、授業に取り組む姿勢や基本的な生活習慣への指導もしていきます。生徒がバスケットボールに打ち込めるよう、御支援と御協力をお願いいたします。

令和5年度 男子テニス部活動計画

静岡県立裾野高等学校

部 員 数	1年生 0人 2年生 4人 3年生 3人 計 7人
活 動 日	平日は放課後練習 土曜日は午前練習 日曜日は午前練習か休養 試合、練習試合等の都合により変更有
活 動 時 間	平日 2時間 (16時00分 ~ 18時00分)
	休日 4時間 (8時30分~12時30分) 練習試合等の場合は終日の可能性有
活 動 場 所	本校テニスコート 市営のコートや体育館でも活動の可能性有

目 標	個人戦県大会出場、団体戦（新人戦）東部ベスト8 団体戦（インターハイ）県ベスト16
指導指針 (育てたい点)	<ul style="list-style-type: none"> ・テニスを通して人間性を高める。 (目標に向かい努力すること、挨拶、礼儀、等) ・自主性を育て、自ら考える力を高める。

月	公式戦	その他の活動	備 考
4	インターハイ個人戦地区予選		
5	インターハイ団体戦県大会	練習試合	
6		練習試合	
7	御殿場ジュニア		
8	平杯D・東部新人戦S		
9	新人戦・団体戦		
10	県新人戦S	練習試合	
11	東部新人戦D	練習試合	
12	県新人戦D		
1			
2	1年生大会・平杯S		
3		練習試合	

後援組織	保護者会（無） 後援会（無）
部 費	試合、合宿等の費用はその都度徴収するので、年度当初に部費という形では集めません。
年度当初経費	新入生はラケット代等 25,000円程度 ユニフォーム代（上下）13,000円程度
その他費用	夏合宿費は2万円程度を予定しています。大会や練習試合にかかる交通費は自己負担です。また、上手になるとガットの張替え費用などもかかります。1年生は年度後半に、冬用のウォーマー代(15,000程度)があります。合宿やユニフォーム代等は文書で案内・報告します。

<保護者の皆様へ>

学校から	部活動についての御相談は顧問またはHR担任に申し出てください。
顧問から	自ら考え行動する力、目標に向かって努力する力、物事を継続する力を身につけていって欲しいと考えています。テニスという競技を通じて、技術だけでなく心も育てていって欲しいと考えていますので、御理解と御協力をお願い申し上げます。

令和6年度 女子テニス部活動計画

静岡県立裾野高等学校

部 員 数	3年生 3人 2年生 3人 1年生 人 計 人
活 動 日	月～金の放課後、土曜日の午前中を基本とする。 ただし、公式戦や練習試合等で変更になる場合があります。
活 動 時 間	平日 2時間 (16時00分 ～ 18時00分) ※変更の可能性あり
	休日 4時間 (8時30分 ～ 12時00分) ※変更の可能性あり
活 動 場 所	本校テニスコート

目 標	応援されるチーム、高校総体県大会出場
指導指針 (育てたい点)	Work hard: テニス選手として人として、自分の目標に向けて努力しよう。 Enjoy: 仲間と共にテニスを楽しもう。 Gratitude: 支えてくれる周囲の人、道具、コートに感謝しよう。そして、強くしてくれる対戦相手にも敬意を払おう。

月	公式戦	その他の活動	備 考
4	高総体個人戦地区予選	練習試合県内中心	
5	高総体団体戦・ダブルス県大会		
6		練習試合	
7	御殿場ジュニア		
8	平杯D・東部新人戦S		
9	新人戦・団体戦		
10	県新人戦S	練習試合	
11	東部新人戦D	練習試合	
12	県新人戦D		
1		練習試合	
2	1年生大会・平杯S		
3		練習試合	

後援組織	保護者会 (無) 後援会 (無)
部 費	部費の徴収無し。 ただし、遠征・合宿等の費用はその都度徴収する。
年度当初経費	テニスラケット (1本15,000円程度×2) ・シューズ (5,000円～10,000円程度)
その他費用	<ul style="list-style-type: none"> ・ユニフォーム (15,000円程度) ・ウインドブレーカー (20,000円程度) ・大会の交通費は原則として自己負担になります。ただし、公式戦では電車、バスを利用した場合は、交通費の一部を請求できますので、生徒を通して御連絡ください。

<保護者の皆様へ>

学校から	部活動についての御相談は、顧問またはHR担任に申し出てください
顧問から	応援されるチームを目標に、生徒一人ひとりと向き合い、テニス技術だけでなく、人間性の向上を考えています。部活を運営してく上で、部員全員が同じ方向を向いて、日々の練習に励んでいくことが大切であると考えています。保護者の皆様には部の方針に御理解いただき、御支援を賜りますようよろしくお願いいたします。

令和6年度 剣道部活動計画

静岡県立裾野高等学校

部 員 数	男子 3人 女子 2人 計 5人
活 動 日	原則、活動は月曜日から金曜日を実施。土日・祝日は休養日とする。 なお、定期試験1週間前は休養日とする。 (但し、試合等の場合は変更あり)
活 動 時 間	平日 2時間00分 (16時00分 ~ 18時00分) 休日 3時間00分 (9時00分 ~ 12時00分)
活 動 場 所	武道場

目 標	県大会出場・昇段審査合格
指導指針 (育てたい点)	「生活剣道」を柱として、礼節を尊び、剣道を正しく、真剣に学び、剣道の特性を生かして人間形成の道を歩み姿勢を育てる。

月	公式戦	その他の活動	備 考
4		令和6年度の合同練習会等の実施・参加は未定。	各種大会、昇段審査等への参加の交通費は自己負担。但し、公式戦による公共共通機関利用については学校の旅費規定により支給。
5	総体県予選<富士>(18日・19日)		
6	総体県大会、昇級・昇段審査		
7			
8			
9	東部選手権大会		
10			
11	新人戦		
12			
1	新人戦県大会		
2			
3			

後援組織	保護者会(無) 後援会(無)
部 費	特に集めていません。
年度当初経費	特にありません。高体連の団体登録料・剣道連盟への登録料は学校で負担します。
その他費用	遠征の都度、文書で案内・報告します。 大会への参加のための交通費が必要になります。大会等参加料(必要な大会等→東部選手権等)は、学校で負担します。
学校から	部活動についての御相談は顧問またはHR担任に申し出てください。
顧問から	剣道の特性を生かし「生活剣道」を心がけ、剣道を修養する者としての誇りと自信を身に付ける。また、剣道の鍛錬を通じ集中力を高めることで学業の充実、礼節を重んじることで生活態度や人間関係の向上を図る。心技体を磨き昇級昇段審査や試合を通じて、自己の目標を達成する喜びを味わうことができるように頑張ります。そのためにも、保護者の皆様の御支援をよろしく願いいたします。

令和6年度 柔道部活動計画

静岡県立裾野高等学校

部員数	男子 6人 女子 1人 計 7人
活動日	週3日（火、木、土）試合や遠征の都合により変更あり。 土曜、祝日、長期休業は他校と合同練習をする場合。
活動時間	平日 2時間 （ 16時00分 ～ 18時00分 ）
	休日 3時間 （ 9時00分 ～ 12時00分 ） 合同練習の場合。
活動場所	武道場

目 標	初心者の初段取得、経験者の二段取得
指導指針 (育てたい点)	礼を大切にし、相手を重んじる態度を養う。 部員同士による方針決定や技術研究を通して、自ら考える力を育てる。

月	公式戦	その他の活動	備 考
4	春季東部大会、高校総体個人戦	練習（立ち技、寝技）	年度当初費用柔道協会
5	高校総体県大会個人団体戦	練習（立ち技、寝技）	
6	高校総体東海大会	練習（立ち技、寝技）	
7	全日本ジュニア県予選	練習（立ち技、寝技）	
8	東部選手権男女個人、団体戦	合同練習	
9		練習（立ち技、寝技）	
10	新人戦個人戦東部大会	練習（立ち技、寝技）	
11	県柔道祭東部大会、県大会	練習（立ち技、寝技）	
12	遠江親善柔道大会	合同練習、遠征	遠征費別途
1	新人戦団体、個人県大会	練習（立ち技、寝技）	
2		練習（立ち技、寝技）	
3		合同練習、合宿	合宿費別途

後援組織	保護者会（無） 後援会（無）
部 費	無し 合宿、遠征時は別途徴収する。
年度当初経費	柔道着代等 登録料保険代1年間2100円（登録1500円保険600円）
その他費用	柔道着代15000～20000円程度、1回の合宿費（2泊3日）に6000円程度（H31年度5月実績）遠征費等についてはその都度、文書で案内します。

<保護者の皆様へ>

学校から	部活動についての御相談は顧問またはHR担任に申し出てください。
顧問から	部員が、基本的な生活習慣を身に付け、学習にもきちんと取り組み、部活動に集中できるよう、保護者の皆様の御支援をお願いします。温かく、かつ厳しく指導し、目標を達成する喜びを味わうことができるよう頑張ります。

令和6年度 卓球部活動計画

静岡県立裾野高等学校

部 員 数	男子 6人 女子 8人 計 14人
活 動 日	1週間のうち休養日を除く5日間。水、日曜日を休養日とする。 ※休養日は顧問の都合や大会の日程により変更あり。
活 動 時 間	平日 2時間程度 (16時00分 ~ 18時00分)
	休日 3時間程度 (9時 ~ 12時)
活 動 場 所	記念ホール

目 標	心技体
指導指針 (育てたい点)	① 日々の努力、感謝の気持ちを忘れない。 ② 全力を尽くしてプレーする。 ③ 部活動と勉強の両立をする。

月	公式戦	その他の活動	備 考
4	高総体東部予選ダブルス	練習試合	
5	高総体東部予選シングルス、団体 高総体県大会、ダブルス、シングルス、団体		
6	国体県予選	練習試合	
7		練習試合	
8	全日本ジュニア東部予選		
9	全日本ジュニア県予選 新人戦団体東部予選	練習試合	
10		練習試合	
11	新人戦団体県予選 新人戦シングル東部予選	練習試合	
12	東部高校ダブルス選手権	練習試合	
1	新人戦シングル県予選	練習試合	
2	東部高校学年別選手権	練習試合	
3		練習試合	

後援組織	保護者会 (無) 後援会 (無)
部 費	無し ※試合の参加料は随時徴収します。
年度当初経費	活動に必要な道具の代金 (ラケット、シューズ、ユニフォーム、ゼッケン等)
その他費用	無し

<保護者の皆様へ>

学校から	部活動についての御相談は、顧問又はHR担任に申し出てください。
顧問から	部員が、しっかりとした生活を基本として、学習にもきちんと取り組み、部活動に集中できるように、保護者の皆様の御支援をお願いします。部活動を通して、目標を達成する喜びを味わうことができるよう頑張ります。